



エナガ (エナガ科)

森林を集団で移動しています。動きが素早いです。



ハイタカ (タカ科)

野鳥観察グループの活動日に久しぶりに登場してくれました。

アオサギ (サギ科)
下池から上池に向かって移動しているところです。



やっと冬鳥が見られるようになりました。冬季を過ごす三木山ではまだ仲間内での縄張り争いの最中であり、人にも慣れていないため、近くには寄って来てくれません。



ジョウビタキ (雄) (ヒタキ科)

遠くの高木の先端にいました。三木山に馴染んでくると、人なつっこい例年とおりのジョウビタキになってくれるでしょう。



コガモ (カモ科)

登場初日は、下池に雄1羽、雌3羽が居ました。

三木山森林公園 検索
カラー写真入りの「みどころ情報」をHPにて掲載しています

過去の「みどころ」はHPの2ページ目以降にあります

エノキ⑤、ムクノキの実②が見られます

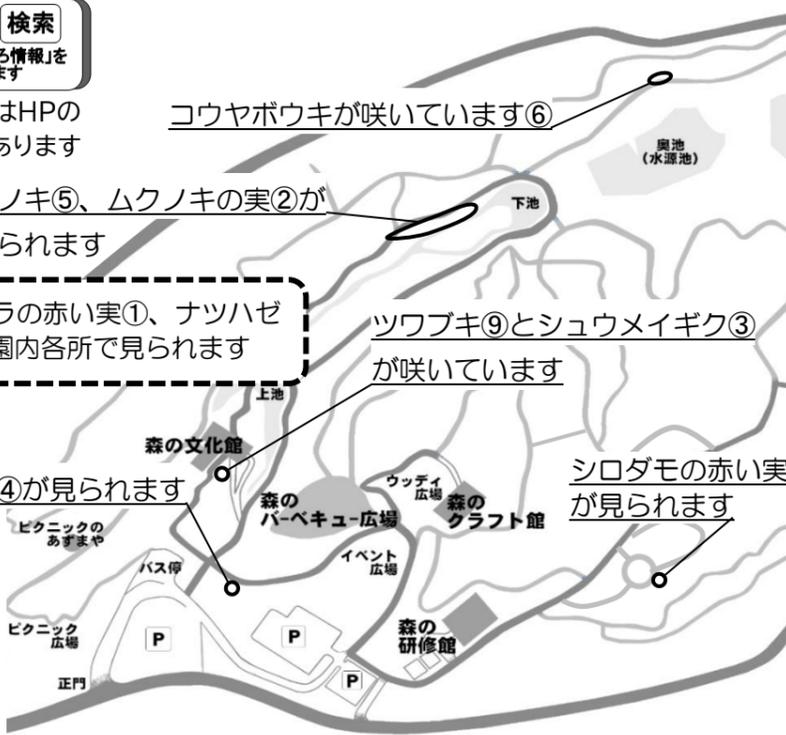
サルトリイバラの赤い実①、ナツハゼの紅葉⑦は、園内各所で見られます

コマユミの実④が見られます

コウヤボウキが咲いています⑥

ツワブキ⑨とシュウメイギク③が咲いています

シロダモの赤い実⑧が見られます



みどころ Mikiyama 令和5年11月上旬



シュウメイギク (キンポウゲ科) ③

菊の仲間ではなく、キンポウゲ科アネモネ属の植物です。



コウヤボウキ (キク科) ⑥

高野山で箒の材料にしたことからこう呼ばれています。



ナツハゼの紅葉 (ツツジ科) ⑦

秋になると真っ赤に紅葉します。実は甘酸っぱい味がします。

サルトリイバラの赤い実 (バラ科) ①



とげ棘は藪漕ぎ時の困りものですが、赤い実は大変美しいです。

ムクノキの実 (アサ科) ②

秋に熟す実は小鳥たちに人気があります。



コマユミの実 (ニシキギ科) ④

ニシキギのうち枝に翼がないものがコマユミです。今年は裂開した実が特に美しいです。



エノキの実 (アサ科) ⑤

ムクノキ同様、エノキの実も小鳥たちに好まれます。



シロダモの実 (クスノキ科) ⑧

雌株では赤い実と雌花を同時に楽しめます。



ツワブキ (キク科) ⑨

海岸の岩場に生える植物ですが、花が美しいため観賞用に植栽されています。塩害に強く台風などで海水をかぶっても枯れません。